

一般質問



江 安
議員

星鹿町への公営住宅建設について

質 星鹿町への公営住宅建設の要望に対し、「鋭意取り組んでまいります」と答弁されておられますが、その後の進捗状況はいかがか。

答 先の一般質問において、定住促進住宅の建設と空き家の有効利用を組み合わせた住宅対策がいいのではないかと答弁いたしました。現在その協議、検討を進めております。

質 星鹿町の出生数の推移をみると平成18年が15人、19年が15人、20年が17人、24年が18人と増加がみられるものの、25年は10人に下がり、26年には3人となっています。この星鹿町が3人に減少したことに對して、どのような見解を持たれているか。

答 危機的状況と認識しており、住宅対策は重要な課題だと感じています。

質 星鹿小学校、星鹿保育所存続のためにも、この危機的状況からの脱出についてどう思われているか。

答 期間的にも余裕のない喫緊の課題であると認識を持っております。

大村競艇場外舟券売り場について

質 大村競艇場外舟券売り場設置のその後の状況はどうなっているか。

答 10月に開催された地区総会で、計画の立地について同意されており、計画の立地について同意されており、今後は、今福地区の諸団体に対しても事業概要等の説明をさせて頂く予定です。

質 市長は、滑栄地区総会の再度開催を地元自治会に要請しなかったか。

答 大村市から要請がありましたので「地区として協議頂きたい」ということを申し上げました。

質 滑栄地区では、4月20日の総会で反対の決議がなされております。市長が、再度地区で話し合いをというのは、民意の誘導ではないのか。

答 誘導には当たらないという認識です。

質 教育委員会では、どのような話を、いつ、どのような状況でされたか。

答 会議を開いて協議をしたり、ボートピアを設置している5市町にも意見を聞きました。聞き取った中では、生徒指導上や防犯上の影響としては、特に問題や事故等に関する報告はないとのことでした。

質 地元小中学校PTAとの話をされてないのはどうしてか。

答 現時点では協議を行う旨の相談はしておりません。

質 PTAと話し合う考えはないか。

答 現時点では計画しておりません。

一般質問



本 宮
議員

ふるさと納税について

質 本市もふるさと納税の納税者に対して、市の特産品をお礼として贈る制度に切り替えて取り組み始め、徐々にその効果が出てきている。新制度にしてからの納税額の推移はどうですか。

答 26年10月31日から特産品をお礼として贈呈する制度を始め、11月末の実績が530件998万5千円という状況です。昨年度年間の実績が31件221万円でしたので、かなりの速さで増加しています。

質 効果が出てきたことに一定の評価はしますが、平戸市では既に8億円を超える納税を達成しています。先の一般質問の折にも平戸市の例を挙げて指摘をしましたが、本市も松浦市の特産品をPRするふるさと納税力タログ等を早急に作成する必要がありますかと考えますがいかがですか。

答 ご指摘のとおり参考となる力タログ等もありますので、年度内を目標に、松浦らしい特色のある、そして多くの方々からご寄付を頂けるような力タログを作成したいと思っております。

電源立地地域対策交付金事業について

質 本市に立地する火力発電所のお陰で、これまで県には100億円を超える交付金が国から交付され、そのうち本市にはわずか3億円位しか充当されていない。先の一般質問でも、県に事業のアイデアを出して事業費を獲得しよう提言していましたが、その後どの位の事業規模の提案をし、県の回答はどうでしたか。

答 交付金事業の活用に関しては、各課からの提案を取りまとめ、9事業、総額10億円超えの事業について県と事前協議を行ってまいりました。これらの事業の内容や熟度等に関する協議の結果、2つの事業を27年度事業として県に申請し、うち1事業が国への申請事業に決定しております。

質 この電源立地地域対策交付金に對する松浦市の見解について伺います。

答 市政運営のための一つの財源確保として、電源関係の財源が本市に活用できることは大きな財源確保の柱であると思っています。本市が電源地域という地域特性を県や国に訴え、資金確保に努力してまいります。